

自動認識システム大賞「大賞」

テーマ:QRコードを利用した新消費者サービス「Cmode」

技術分野名：2次元シンボル

申請会社名：株式会社 デンソーウェーブ

ユーザ団体名：日本コカ・コーラ株式会社

株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ

伊藤忠商事株式会社

システムの概要

iモード携帯電話とQRコード読み取り装置を搭載したCmode自動販売機シーモを連携させる事で実現した新しいタイプの会員制消費者サービスである。消費者は会員証の代わりに携帯電話に配信されたQRコードを画面に表示、シーモの読み取り口に近づけることで会員認証が行われサービスを受けることができる。主なサービス内容は、自動販売機からプリペイド入金した携帯電話を用い飲料水の購入や、携帯電話向けコンテンツの購入である。利用実績に応じてポイントが還元されるサービスも採用している。

特 徴

磁気カード等の会員証が不要となり発行コストの削減となる。利用者側も、いつも身近に持ち歩いている携帯電話を利用するため、会員証を何枚も持ち歩く必要がなくなる。プリペイド式で入金出来るため、小銭も不要となる。

iモード携帯電話を持っている人なら誰でも利用することが可能。したがって3,200万人以上のユーザに対して、新消費者サービスを提供することが可能であり、携帯電話画面を自動販売機の読み取り口に近づけるだけという操作方法のため、どのような年齢層でも簡単に利用が出来る。

会員証のデジタル化によりカードや紙が不要に、会員証の発送が無くなる事で業務に伴い発生するCO2の削減など環境に優しいシステムである。

購入者を特定出来る事で、購入者層に合わせた商品の配置・新商品の展開など効率的なマーケティングが可能となった。

「Cmode」とは

- Cmodeはコンピュータが組み込まれた新型自動販売機とi-modeサービスが連動した新しい消費者サービスです。
- Cmodeでの自動販売機の使われ方
 - 今までと同じ、現金による飲料購入
 - 新サービス「Cmode」の提供



- Cmode対応自販機（愛称“シーモ”）は・・・
 - スピーカー、液晶モニターから画像・音声を楽しむ
 - クーポン・チケットの発券
 - 地図・デジタルコンテンツ(着メロ、待ち受け画面等)の購入

携帯電話に表示した「QRコード」読み取り 連携を実現

「Cmode」の使い方



iモードからのサービスは会員専用のサービスです。
会員登録をした後、欲しいコンテンツを選択します。



コンテンツを選択すると「Cチケット」と呼ばれるQRコード画像が手に入ります。

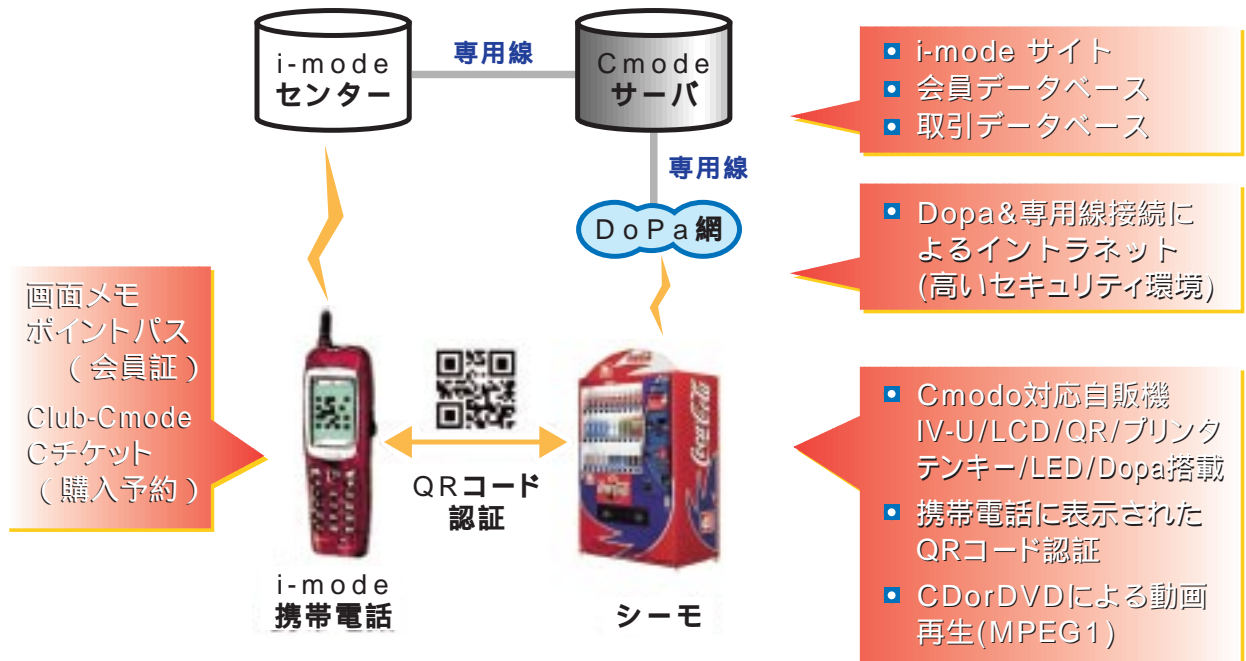
iモード携帯電話を使って、QRコードを自販機の認証口で認証させると、コンテンツが提供されます。



支払方法は、Cmode自販機での現金投入の他に、プリペイド方式を選択することができます。



システム概念図



携帯電話に表示した「QRコード」を認証に利用

「Cmode」自販機 構成

